

## 令和2年度第1回政策会議概要

- 1 開催日時：令和2年4月1日（水）13:00～13:15
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり  
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

### 議題1 令和2年度コンプライアンスの取組について

#### ●山口副部長兼コンプライアンス総括監

コンプライアンスの取組については、第三次行財政改革取組の柱の一つに位置づけて進めることとしている。新たな職の設置等については、“魂”を入れて進めていく必要があると考えているので、各部局内において取組を徹底していただきたい。

#### ●竹尾コンプライアンス・労使協働推進監（資料1に基づき説明）

今年度から本庁に「係長」、地域機関に「課長代理」を設置し、組織のチェック機能の向上を図っている。また、マネジメント体制を強化するため、本庁に「副課長」を設置し、課運営が円滑化するようにしている。

コンプライアンス意識の向上のため、知事と職員との意見交換やコンプライアンスミーティングを引き続き実施する。また、今年度のメールマガジンはコンプライアンスだけでなくスマート改革の推進等もテーマとして、トップメッセージを配信していく。

#### ☆日沖防災対策部長

取組の検証において、有識者の会議は開催するのか。

#### ●竹尾推進監

昨年度、有識者を集めたコンプライアンス懇話会での議論の結果をふまえ、第三次行財政改革取組や人づくり基本方針を策定した。今後の具体的な開催予定は決めておらず、現在の状況が変わるようなことがあれば開催することになる。

### 議題2 令和2年度春の政策協議について

#### ●山本課長【企画課】（資料2に基づき説明）

議題の説明に先立ち、年度始めにあたり、2点協力のお願いと説明をしたい。

1点目は、昨年度策定にあたり全庁的にご協力いただいた「みえ県民力ビジョン・第三次行動計画」および単年度の県政推進の方針である「令和2年度三重県経営方針」が本日スタートする。県民の皆さんとのパートナーシップを大切に、スタートダッシュが切れるよう、計画の推進にご協力をお願いしたい。

2点目は、「令和2年度三重県経営方針」の変更について、例年であれば、2月の全員協議会で説明した最終案について必要最低限の時点修正を行い、4月1日に公表しているが、一般の新型コロナウイルス感染症への対応や、それに伴う東京2020オリンピック・パラリンピックの開催時期の延期に関して記述の修正を行った。

なお、本日付けで県ホームページへ掲載した。

令和2年度春の政策協議は、昨年と同様、知事等と各部局が個別に協議を行う「個別協議」と知事等と全部局長が一堂に会する「全体協議」の2段階で行う。事業マネジメントシート、組織マネジメントシート等をもとに、個別協議では、刻々と変化する「新型コロナウイルス感染症への対策」の状況報告を含め、第三次行動計画の施策の目標達成に取り組む上で協議が必要と判断した施策や部局長の組織マネジメントについて協議する。全体協議は、令和元年度の施策等全体の評価状況と個別協議における指示事項等の情報を共有する場として実施する。協議対象は別紙のとおりである。

(質疑等なし)

その他

●鈴木知事

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、県民の皆さんにも8都道府県への不要不急の出張や訪問等の自粛をお願いしていることから、職員についても行動の必要性を判断し同様の対応の徹底をお願いする。

また、年度当初にあたり以下の4つのことをお願いする。

- 1 現在は平時ではなく、非常時である。目の前の危機を乗り切るために総力を挙げる必要がある。前例がないことでもやるべきことを実行してもらいたい。
- 2 ピンチをチャンスに変えてもらいたい。オリンピック・パラリンピックの開催が1年延期になったことで、その直後に開催される三重とこわか国体・三重とこわか大会に熱気をつなげることなどが考えられる。
- 3 次の10年を見据えた取組を進めてもらいたい。本日スタートする第三次行動計画についてもSDGsの考え方を取り入れているが、2030年をゴールに設定している。東京・名古屋間のリニア中央新幹線の開業、次期式年遷宮など、本県にまたとない好機が訪れる。
- 4 組織と仕事の進め方の改革を進めてもらいたい。先程、副課長・係長の設置に関する説明があったが、組織で仕事を進める体制を整えることが重要である。また、仕事を効率よく進めるためにもスマート改革をさらに進める必要がある。

以上